

～なぜ、学修成果の可視化が教学改善に機能しないのか～

< 教学マネジメントに活かすPROGの活用方法 >

第四期認証評価で求められる内部質保証の実質化を前に、課題を抱える大学教職員は多いのではないのでしょうか。本セミナーでは、他大学への教学支援や外部評価委員の経験から、登壇者が感じた「可視化が改革に結びつかない主な理由」と、アセスメントを活用した解決の糸口をご紹介します。

外部アセスメントの導入・見直しを検討されている方はぜひご参加ください。

▼ 下記のお悩みをお持ちの方は、ぜひご参加ください。

01

DPの学生・
教職員への浸透に
課題がある

プログラム内容①

DP浸透のための具体的
他大学事例をご紹介します。

02

成績・アンケート
だけでは可視化に
不安がある

プログラム内容②

PROGの概要とDP測定
への活用方法をお伝え
します。

03

IR人材不足で
データ活用・分析
が停滞している

プログラム内容③

PROG・在校生調査を
用いた分析事例をご紹介します。

04

可視化後、
具体的な施策に
つながらない

プログラム内容④

理想と現状のギャップ
を埋め施策に繋げた
事例をご紹介します。

参加
無料

開催日時：

11/26(水)・27(木)・28(金) 16:30~17:20

*各回同一内容です。ご都合のよろしい日時でご参加ください。

登壇者：株式会社リアセック

教育事業グループ マネージャー 酒井陽年

申込方法

弊社Webサイトの
専用フォームよりお申し込みください。

<https://www.riasec.co.jp/prog/seminar.html>



リアセック セミナー で検索いただけます。



全国の国立・私立大学様で多数導入の実績！

お問い合わせ先：

株式会社リアセック セミナー担当

seminar@riasec.co.jp

所在地：〒105-0013

東京都港区浜松町1-2-11 浜松町鈴木ビル3F

はたらく動機を
すべてのひとに。

